

認定看護管理者カリキュラム基準【ファーストレベル】

2018年3月9日改正

【教育目的】 看護専門職として必要な管理に関する基本的知識・技術・態度を習得する。			
【到達目標】 1. ヘルスケアシステムの構造と現状を理解できる。 2. 組織的看護サービス提供上の諸問題を客観的に分析できる。 3. 看護管理者の役割と活動を理解し、これからの看護管理者のあり方を考察できる。			
教科目	単元	教育内容	時間
ヘルスケアシステム論Ⅰ	社会保障制度概論	<ul style="list-style-type: none"> ・ 社会保障制度の体系 ・ 社会保障の関連法規 	15
	保健医療福祉サービスの提供体制	<ul style="list-style-type: none"> ・ 保健医療福祉制度の体系 ・ 地域包括ケアシステム ・ 地域共生社会 	
	ヘルスケアサービスにおける看護の役割	<ul style="list-style-type: none"> ・ 看看連携 ・ 地域連携における看護職の役割 ・ 保健医療福祉関連職種への理解 ・ 看護の社会的責務と業務基準 ・ 看護関連法規 ・ 倫理綱領 ・ 看護業務基準 	
組織管理論Ⅰ	組織マネジメント概論	<ul style="list-style-type: none"> ・ 組織マネジメントに関する基礎知識 ・ 看護管理の基礎知識 	15
	看護実践における倫理	<ul style="list-style-type: none"> ・ 看護実践における倫理的課題 ・ 倫理的意思決定への支援 	
人材管理Ⅰ	労務管理の基礎知識	<ul style="list-style-type: none"> ・ 労働法規 ・ 就業規則 ・ 健康管理（メンタルヘルスを含む） ・ 雇用形態 ・ 勤務体制 ・ ワークライフバランス ・ ハラスメント防止 	30
	看護チームのマネジメント	<ul style="list-style-type: none"> ・ チームマネジメント ・ 看護ケア提供方式 ・ リーダーシップとメンバーシップ ・ コミュニケーション ・ ファシリテーション ・ 准看護師への指示と業務 ・ 看護補助者の活用 	
	人材育成の基礎知識	<ul style="list-style-type: none"> ・ 成人学習の原理 ・ 役割理論 ・ 動機づけ理論 ・ 人材育成の方法 	

認定看護管理者カリキュラム基準【ファーストレベル】

教科目	単元	教育内容	時間																												
資源管理 I	経営資源と管理の基礎知識	<ul style="list-style-type: none"> ・ 診療・介護報酬制度の理解 ・ 経営指標の理解 ・ 看護活動の経済的効果 	15																												
	看護実践における情報管理	<ul style="list-style-type: none"> ・ 医療・看護情報の種類と特徴 ・ 情報管理における倫理的課題（情報リテラシー） 																													
質管理 I	看護サービスの質管理	<ul style="list-style-type: none"> ・ サービスの基本概念 ・ 看護サービスの質評価と改善 ・ 看護サービスの安全管理 ・ 看護サービスと記録 	15																												
統合演習 I	演習	<ul style="list-style-type: none"> ・ 学習内容を踏まえ、受講者が取り組む課題を明確にし、対応策を立案する。 	15																												
<table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 20%;">ヘルスケアシステム論 I</td> <td style="width: 10%;">15 時間</td> <td style="width: 60%;"></td> <td style="width: 10%;"></td> </tr> <tr> <td>組織管理論 I</td> <td>15 時間</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>人材管理 I</td> <td>30 時間</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>資源管理 I</td> <td>15 時間</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>質管理 I</td> <td>15 時間</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>統合演習 I</td> <td>15 時間</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>総時間</td> <td>105 時間</td> <td></td> <td></td> </tr> </table> <p>○演習形態で行う授業時間数について</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 演習形態で行う授業時間数は、「統合演習 I」の 15 時間を含め、総時間の 1/5 に相当する 21 時間を上限の目安とする。 				ヘルスケアシステム論 I	15 時間			組織管理論 I	15 時間			人材管理 I	30 時間			資源管理 I	15 時間			質管理 I	15 時間			統合演習 I	15 時間			総時間	105 時間		
ヘルスケアシステム論 I	15 時間																														
組織管理論 I	15 時間																														
人材管理 I	30 時間																														
資源管理 I	15 時間																														
質管理 I	15 時間																														
統合演習 I	15 時間																														
総時間	105 時間																														